

特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議
平成 18 年度第 4 回運営委員会議事録

日時：平成 18 年 7 月 6 日(木) 午後 7 時 00 分～9 時 00 分

会場：サプリ村野 3 階ひらかた環境ネットワーク会議事務局

運営委員総数：11 名

出席者：運営委員 10 名

(谷崎、石原、丸井、鎌田、中村、石川、末岡、廣田、浜津、鍛冶谷)

枚方市 1 名 (大倉) 会員 2 名 (井上(祥)、桜井) 一般 1 名 (原野)

事務局職員 2 名 (小篠、米谷)

欠席者：1 名 (新島)

議長：鎌田 徹

議事録作成者：米谷 いづみ (事務局)

配布資料：

1. 平成 18 年度第 4 回運営委員会議事
2. 平成 18 年くらわんか打ち水大作戦 実施要綱
3. ひらかた灯路 実施プランについて
4. 「くらわんか打ち水大作戦」広報ひらかた記事
5. (仮称) ひらかた市民共同発電所プロジェクト事業企画書 (案)
6. 太陽光発電に関するアンケート調査のお願い
7. 060615 公共交通部会ミーティング記録
8. N P O ひらかた環境ネットワーク会議 (公共交通部会) 学習会の案内
9. 枚方 N P O フェスタ 2006 参加申し込みのお願い
10. 会員数状況

回覧資料：なし

審議事項：

1. 枚方 N P O フェスタ 2006 について
2. 市民共同発電所設置について

報告事項：

1. くらわんか打ち水大作戦 2006 について
2. ひらかた灯路について
3. 会員数報告
4. 部会報告
5. 天の川七夕フェスタ 2006 について
6. 地産地消について
7. N P O & 行政意見交流会について
8. 秋の環境イベントについて
9. 会報誌について

10. ひらかた環境ネットワーク会議のロゴについて
11. 大阪NPOセンター会員登録について
12. 大阪環境ネット会員登録について
13. ブラックイルミネーション 2006 について

・ 審議事項

1. 枚方NPOフェスタ 2006 について

(提案)

- ・ 昨年同様、いか焼きを出店しようと考えている。ただ、今年はNPO法人としてサプリ村野内に事務局を構えているため、模擬店以外の参加も検討したほうがよいと思う。
- ・ 参加申込書を 7 月 8 日 (土) までに参加要項記入の上、NPOセンターへ提出する。参加要項は、「野外ステージ」「展示ブースの出展コーナー」「模擬店等出展コーナー」を考えている。

(結論)

- ・ 提案の通り、「野外ステージ」「展示ブースの出展コーナー」「模擬店等出展コーナー」に参加することを了承した。

2. 市民共同発電所設置について

(内容)

- ・ 市民共同発電所設置をごみ・エネルギー部会のプロジェクトとするか、ひらかた環境ネットワーク会議全体として取り組むか。
- ・ 設置場所について、市内私立保育所 30 数ヶ所にアンケートを配布し、その結果、興味をもってくれた保育所をピックアップして市民共同発電所を設置する。
- ・ 発電設備の施工は枚方市内の業者、市民で作り上げることをイメージしている。

(意見)

- ・ ごみ・エネルギー部会にプロジェクトを任せてもらえるような形で、行政と協働して進めていける形が望ましい。できれば RESH のメンバーが主としてやっていきたい。
- ・ ひらかた環境ネットワーク会議全体のプロジェクトとするには運営委員のメンバーは専門分野についてこれから勉強しなければならない。部会のスタッフの方が詳しく、コアがしっかりできていれば部会のプロジェクトチームとした方がよい。
- ・ 今後も想定されるので、あるプロジェクトチーム (P T) を部会の P T ではなく、ひらかた環境ネットワーク会議全体の P T として設置するかどうかの「判断基準」を検討し、明確にしておく必要がある。
- ・ プロジェクトは 1 人が引っ張るのではなく、10 数名のスタッフが力を合わせて仲間を増やしていく形が望ましい。

- ・ 施工業者を選ぶ際は入札をしっかりとしなければ会員が納得しない。行政が関わることで、よりしっかりしたルールづくりが必要。

(結論)

- ・ ひらかた環境ネットワーク会議全体のプロジェクトとしても、専門分野に長けた部会が主に活動しなければどうにもしようがない。市民共同発電所設置プロジェクトをごみ・エネルギー部会がコアとなることを前提に、ネットワーク会議のプロジェクトとして承認した。
- ・ 設置保育所および施工業者選び（見積り、入札）はシビアかつクリアに行う。

・ 報告事項

1. くらわんか打ち水大作戦 2006 について（枚方市）

- * 枚方市環境総務課よりチラシ及び実施要綱を配布。
- * 市内一斉打ち水を 7 月 21 日(金)午後 4 時から 4 時 15 分まで実施する。場所は宮之阪商店街通で、午前 11 時 54 分の NHK 天気予報で降水確率が 60% 以上の場合は順延とする。
- * ネットワーク会議からは、アナウンス役を含め計 3 名のスタッフが必要。詳細は実施要綱を参照。

2. ひらかた灯路について（枚方市）

- * 枚方市環境総務課より実施プランを配布。
- * 7 月 21 日(金)午後 7 時から 8 時 30 分まで実施する。場所は前の予定通り、岡本町公園～京街道～御茶屋御殿跡展望広場。午前 11 時 54 分の NHK 天気予報で降水確率が 60% 以上の場合は中止とする。
- * ネットワーク会議からは、最低 5 名のスタッフが必要。詳細は実施要綱を参照。

3. 会員数報告

	正会員			賛助会員			計		
	人数	増減	(欠)	人数	増減	(欠)	人数	増減	(欠)
個人	170	+ 2	(91)	49	+ 1	(28)	219	+ 3	(119)
非営利団体	22	+ 1	(13)	3	± 0	(1)	25	+ 1	(14)
営利団体	16	± 0	(4)	3	± 0	(1)	19	± 0	(5)
計	208	- 1	(108)	55	+ 1	(30)	263	+ 12	(138)

() 内は、平成 18 年度会費入金済み

増減は、6/13(火)第 3 回運営委員会以降、7/3(月)現在

4. 部会報告

(自然環境部会)

- * 学校林整備活動を継続中

(ごみ・エネルギー部会)

- * 市民共同発電所設置プロジェクト企画書を改訂し配布した。
- * 太陽光発電に関して、7月19日に市内私立保育所園長会議にて30数ヶ所の保育所にアンケートを配布予定。その結果、興味をもってくれた保育所をピックアップして市民共同発電所を設置する。
- * 市民共同発電所の設置は、作る過程を大切にしたい。仲間作り、教育、意識など。
- * 太陽光発電設備は出力が4kwで約400万円、1kwで約80万円かかる。今年度は寄付を募り集まった分だけで1号機を設置し、来年度は共同出資で2号機以降を設置していく。
- * 東大阪では10kwの太陽光発電設備をNPOがしっかり寄付を集めて設置している。また、長岡京市や吹田市でも設置を実現しているため枚方でも不可能ではない。
- * 太陽光発電の位置付けとして、RESH受講生および修了生と市内の興味ある方の市民共同発電を育てる場としたい。
- * 市民共同発電設備のスケジュールについて、2月に完成させるためには11月発注、7、8月は詳細検討の時期だと考える。
- * RESH運営WG、生ごみ資源化WG、雨水モニターWGについても各々活動を続けている。

(公共交通部会)

- * レンタサイクルについて、交通対策課・エコサイクル・シルバー人材派遣・土木総務課・ひらかた環境ネットワーク会議で協力していく必要がある。
- * バスタウンマップについて、第2、第3弾のマップを作成する。11月19日にイベントを実施する予定。

(まちづくり部会)

部会長欠席のため報告なし

(環境教育サポート部会)

- * 環境マネジメントシステムの構築、及びくらわんか塾の開催準備を進めている。
- * 「大阪府の環境保全活動補助金」、「パートナーシップによる社会づくり事業」の補助金を申請する予定。

5. 天の川七夕フェスタ 2006 について (事務局)

7/28(金)、29(土)に天の川七夕フェスタ 2006 に出店する。出店内容はいか焼きの予定で鉄板等は手配済み。

6. 地産地消について (谷崎)

- * 自然農法塾を6人のメンバーでスタートした。
- * 穂谷地区で完全無農薬栽培をすることを目標とする。

- * 上武さんの農園を無農薬栽培に切り替える。周囲がこの状況を見ているため成功させ農家や市民に呼びかけを行う。
- * 無農薬野菜が収穫できた際にどう頒布するか、今後みんなで考えたい。

7. NPO & 行政意見交流会について（枚方市）

8月28日(月)午後4時から市長との意見交流会を行う。場所は市長応接室で時間は1時間以内。各部会報告をするために市長へのレク用資料を作成して環境総務課 浜津次長へ提出する。

8. 秋の環境イベントについて（石原）

- * プロジェクトチームを運営委員11名で発足した。
- * 名称を「ひらかたエコフォーラム2006」とし、開催は主催がひらかた環境ネットワーク会議、共催で枚方市・枚方市教育委員会とする。
- * 対象は市民、環境活動団体とする。
- * 午前中は環境活動への取り組みについて小学生の表彰、午後からはコミュニティにおけるテーマに基づいた先行事例の発表の場という形式をとる。
- * 午後については、顧問の植田先生に話題を提供してもらう。
- * 今後の予定は枚方市環境総務課とひらかた環境ネットワーク会議の事務レベルで練り上げプロジェクトチームミーティングで検討していく。
- * ひらかた環境ネットワーク会議としてはプラットフォームを提供するというスタンスでいく。
- * 参加団体の関わり方についてはこれからプロジェクトチームで検討する。

9. 会報誌について（事務局）

会報誌7月号を7月1日付けで郵送、配布した。今後は運営委員には手渡しとする。

10. ひらかた環境ネットワーク会議のロゴについて（事務局）

ひらかた環境ネットワーク会議のロゴを作ろうと思う。企画を立て秋の環境イベントまたはNPOフォーラムまでに決定し表彰をする予定。

11. 大阪NPOセンター会員登録について（事務局）

会員登録するかを検討した（年会費1万円）。現段階では登録を見送ることにした。

12. 大阪環境ネット会員登録について（事務局）

会員登録するかを検討した（年会費3千円）。登録することとする。

13. ブラックイルミネーション 2006 について（石川）

ひらかた環境ネットワーク会議主催で6月17日に実施したライトダウンキャンペーンについて、消灯に協力していただいた事業者やライトダウン川柳についてなど総括報告書を作成する必要がある。

・ 次回運営委員会

日時：平成 18 年 8 月 10 日（木） 19 時 00 分～20 時 45 分

会場：サプリ村野 3 階ひらかた環境ネットワーク会議事務局

上記の議事の要領および結果を明確にするために、議長並びに運営委員長が次に記名押印する。

平成 18 年 7 月 6 日

特定非営利活動法人ひらかた環境ネットワーク会議 運営委員会

議 長 鎌田 徹

運営委員長 石原 了